

The background of the slide is a photograph of a workspace. It shows a person's hands typing on a silver laptop keyboard. The laptop is on a light-colored wooden desk. In the foreground, a black smartphone lies flat. In the background, there is a white mug and a small potted plant with green leaves. The entire image is covered with a semi-transparent light blue overlay.

International Certificate Programs

コース共通事項

▶ 学習方法

- オンデマンド型のオンラインコースとなります。PCやスマートフォンなどがあれば、「いつでも」「どこでも」学習していただけます。
- 英語講義ですが、日本語／英語字幕に対応しています。
速度調節機能もあり、0.5～2倍速まで調節していただけます。
- カリキュラムは1ヶ月以内でも修了可能なものもありますが、受講期間は1年間あるので、折に触れて復習していただけます。
- 各コースは「モジュール」(章)と「チャプター」(項目)に分かれており、受講者はチャプターごとに映像を視聴することで学習を進めます。
- 数チャプターごとに「確認テスト」があるので、理解度を確認します。ここでの合否はなく、何度でもチャレンジすることが可能です。
- モジュールの最後は修了テストがあります。テストは日本語で受験し合格点は7割です。合格するまで何度でもチャレンジできますが、一度合格したテストは再受験できません。



Finance Transformation

▶ 講座概要

- 今日のビジネスの現場では、あらゆる部門で絶えず変革が求められ、かつそのスピードも増えています。DX（デジタル・トランスフォーメーション）においても、財務部門は例外というわけにはいきません。では、その変革が必要とされる根拠となる破壊的要因について、私たちは正しく認識できているでしょうか。
- また、認識をした上で、組織にとって必要な変化について正しく理解できているでしょうか。そして何より、変化を起こすためのスキルを持ち合わせているでしょうか。これらの問いに対して明確な答えを持つことで、これからの時代に求められる財務プロフェッショナルとしての資質を会得します。

▶ 学習内容

- AICPA & CIMAとKPMGが共同で開発したコースです。ビジネス環境が混乱している今日、キャリアや財務チームを進化させ、スキルアップさせることの重要性和その方法を学ぶことを目的とした3つのCertificate講座です。
- 「Manage Disruption」・「Ignite Change」・「Transform Skills」の3講座構成です。

▶ お勧めの受講対象者

- 経理、財務部門の所属の方（マネジャー、コントローラー、CFO）
- 経理、財務部門を顧客に持つコンサルタント、会計士



- 各講座のレベル、学習時間、CPE、学習内容は下記のとおりです。

講座名	Manage Disruption	Ignite Change	Transform Skills
レベル	初級	初級	初級
学習時間	7.5時間	11.5時間	15時間
CPE	7.5	11.5	16
学習内容	組織組織が変革を迫られる要因となる「破壊（Disruption）」について、財務との 関連を踏まえて学びます。種々の業界において実際に起こっている「破壊」の 事例をもとに、IoTやAIといったテクノロジーがどう影響していたのかを深掘りすることで、デジタルと「破壊」の関係性を認識します。 ● ビジネス環境における破壊的要因とその財務機能への影響を明らかにする。 ● 財務の役割がどのように進化しているか、その結果、必要とされる新しいスキルやコンピテンシーがどのようなものかを認識する。 ● 財務チームが組織の価値創造に貢献する機会を特定する。	これまでに学習した「破壊」について認識した上で、組織がどのようなテクノロジーを導入し「変化」していくべきかを学びます。多くのCEOの懸念事項である労働力の近代化、企業としてのアジャイル化をはじめとして、経営戦略の中核を担いつつある財務部門での「変化」がどのようなものかを理解します。 ● 財務バリューチェーンにおいて、財務が提供できる能力を特定する ● 財務バリューチェーンで必要とされるコンピテンシーとスキルを認識する ● 統合された財務テクノロジー設計に含まれるコンポーネントを認識する ● 財務バリューチェーンの各目的に存在する様々な役割を認識する	組織における「破壊」や「変化」への理解を通じ、CFOを始めとする財務部門のメンバーがどのような「スキル」を持つべきなのかを掘り下げます。AICPAが提唱する、技術・ビジネスの知見・リーダーシップ、人間関係のスキルと、相互に密接に関係するデジタルスキルをどう捉え、会得するのか考察します。 ● 財務の将来に対する変化によって影響を受けるスキルを認識する。 ● それぞれのスキルと、そのスキルをどのように仕事に生かすかを確認する。 ● 各スキルが重要である理由と、これらの新しいスキルを獲得するための潜在的な方法を想起する。 ● コンピテンシーを自身の業務に適用し、機能横断的に働く学際的なチームを構築する方法を認識する。

COSO

▶ 講座概要

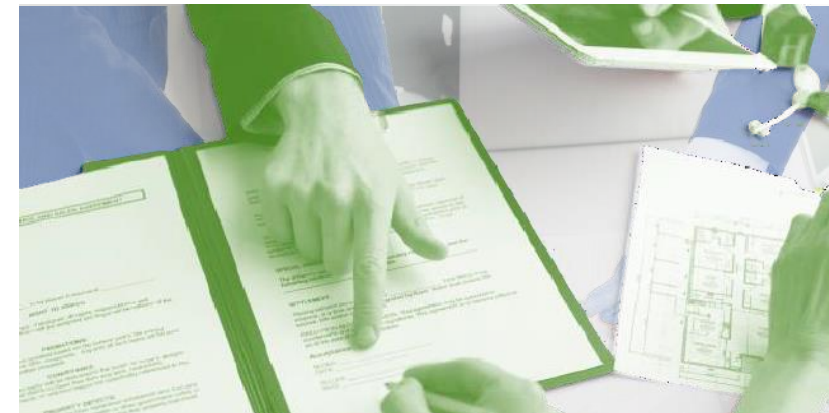
今日のビジネスの現場で求められる内部統制をはじめとするリスクマネジメントの分野は、事後にどう対応するかよりも、事前にどう備えているかが求められるようになってきています。しかし、これらの備えについて、経営層や関係部門のみの認識に留まっており、組織全体としての仕組み化にいたっていない例も少なくありません。本講座を通じて、仕組み化によって不測の事態への備え（あるいはそもそもの不測をなくすこと）になるばかりでなく、予測することにより戦略の確度が上がり、ひいては組織の強化へとつながる内部統制とリスクマネジメントの在り方について学びます。

▶ 学習内容

- 本コースは、「Internal Control」および「Enterprise Risk Management」の2講座からなります。「Internal Control」は、複雑化するビジネス環境でのリスク管理に焦点を当て、COSOやISOのフレームワークの最新版を含む、企業リスク管理の新しいアプローチを取り上げています。
- 「Enterprise Risk Management」は、複雑化するビジネス環境でのリスク管理に焦点を当て、COSOやISOのフレームワークの最新版を含む、企業リスク管理の新しいアプローチを取り上げています。

▶ お勧めの受講対象者

- 監査人、監査に関わる事業部のマネジャー、上級管理職
- 会計士
- 財務マネジャー、財務担当者
- リスクマネジメントの役割を担っている実務担当者、管理者



- 各講座のレベル、学習時間、CPE、学習内容は下記のとおりです。

講座名	Internal Control	Enterprise Risk Management
レベル	初級	中級
学習時間	6～7時間	7時間
CPE	6.5	9
学習内容	1970年代から重要性が認識され始めた内部統制は、一部の監査人のみならず、組織のマネジメントを担う方々にとっても必須の知識となっています。 本講座では、COSOフレームワークに基づき、内部統制を「業務」、「報告」、「コンプライアンス」の3つの目的と「統制環境」、「リスク評価」、「統制活動」、「情報と伝達」、「モニタリング活動」の5つの構成要素に分解することで、組織の内部統制が「機能している」とはということかという本質を学びます。 ・ 企業とその環境を理解する際に、監査人が考慮すべき要素を想起する。 ・ 強力な内部統制を備えた統制環境を設計するための成功の鍵を特定する。 ・ 内部統制の目的、構成要素、原則を確認し、文書化に役立つツールを特定する。 ・ 様々なタイプの中小企業において、内部統制の効率性と有効性を得るための方法を特定する。	複雑化するビジネスの現場において、組織としてリスクを特定すること・適切に対処することは、組織の衰退を防ぐばかりでなく、年次戦略計画等の達成を阻害する要因たるリスクを除去することにより、成長にもつながります。経営層だけでなく、全社員を巻き込んで全社的リスクマネジメントを「組織の文化」としていくための方策を学びます。 企業リスク管理の新しいアプローチを識別する。 COSOとISOが最近更新したERMフレームワークの改訂内容を説明する。 堅牢なリスク文化を構築することの重要性を認識する。 価値を維持するために、企業の戦略とエンタープライズプロセスにリスクマネジメントの主要な考え方を適用する。

Data Analytics

▶ 講座概要

データ分析に関する実践的なトレーニングの機会を提供する5講座のバンドルコースです。各講座で提供される内容は、前のCertificateコースでのトレーニングを基にしているため、順番に受講をお勧めします。

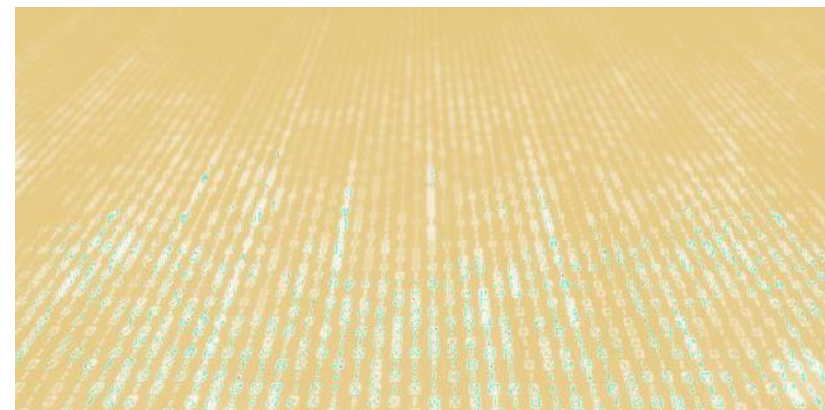
また、Data Analytics Fundamental Certificateを除く各講座には、アナリティクスの実践に必要なステップバイステップのガイダンスを含むLab演習が含まれています。データセットを準備、分析、管理するための様々な技術を習得することができます。

▶ 学習内容

- Data Analyst Certificates bundleは、データ分析に関する実践的なトレーニングの機会を提供する5つの講座からなる包括的なプログラムです。
- Lab演習は、AICPAのラーニングサイト上で行います。ログインID、パスワードについては別途ご案内いたします。
- なお、Lab演習は、修了証の取得要件ではありません。

▶ お勧めの受講対象者

- データエンジニアなど、データ周りの実務に従事されている方
- 将来的にデータに関わる仕事を目指す方
- SQLなどのツールを使いこなしたい方
- データドリブン型を目指す組織に属している方



Data Analytics講座カリキュラム(1)

- 各講座のレベル、学習時間、CPE、学習内容は下記のとおりです。

講座名	Fundamental	Application	Modeling
レベル	基礎	中級	中級
学習時間	8時間	15時間	15時間
CPE	8	14	14
学習内容	データ・アナリティクスを実施し、組織内のプロジェクトに適用する方法を学びます。問題を特定し、データドリブンのソリューションを提案するための適切な考え方を身につけるとともに、データ分析の用語を理解し、組織内のデータ分析について効果的に伝えることができるようになることをねらいとします。 また、ビジネスシーンで想定されるシナリオを使用して、データ分析が実際にどのように適用されるかを確認していきます。 - 分析およびデータドリブンの考え方の特徴を理解する。 - 企業や顧客のために、データ分析の目的と望ましい結果を確立する方法。 - データがどのように記述され、解釈されるかを認識する。 - データの種類とカテゴリーを識別する。 - データサイエンスとデータアナリティクスがどう関連しているかを認識する。 - データ分析のためのテクノロジーとデータエコシステムの特徴を認識する。	データから有用な情報を得るための基礎的な統計分析技術を学び、実際のビジネスシーンで活用する方法を掘り下げていきます。さらに、データを分析するための最も強力なツールの一つである「R」を使い、学んだ統計学の概念が実際の事例にどのように適用できるか演習を通じて確認します。アナリティクスの実践を支える中核的な統計技術をしっかりと理解することができるようになります。 - 変数を決定し分類する。 - 中心傾向、測定と変動、確率、分布など、意味のある統計を計算する。 - Rによるケーススタディで統計と分布を分析する。 - 不正検知のケーススタディを分析する。	構造化データおよび非構造化データを扱う能力を向上させ、アナリティクス業務を成功に導くことを目的としています。データプロファイリングとクレンジングのテクニックを学ぶとともに、ETL（抽出、変換、読み込み）技術を実践し、様々なデータモデルと分析ツールを使用します。さらに、データウェアハウス、データライフサイクルの管理など、継続的な企業データの管理に必要な高度なツールの導入方法を学びます。 - 分析問題を解決するための機会、プロセス、必要なデータを特定する。 - データプロファイリングとクレンジング技術を利用可能なデータに適用する。 - ETL（抽出、変換、ロード）ツールを使用する。 - データウェアハウス技術を比較し、管理ツールを使用する。 - データアナリティクスの成果を組織の戦略と整合させ、価値を創造する。

Data Analytics講座カリキュラム(2)

- 各講座のレベル、学習時間、CPE、学習内容は下記のとおりです。

講座名	Forecasting	Visualization
レベル	中級	中級
学習時間	15時間	10時間
CPE	15	10
学習内容	回帰、分類、クラスタリング、最適化、シミュレーションなど、予測分析に用いられる基本的な技術を学びます。さらに、応用予測分析への理解を深めながら、モデルから将来の値を予測する方法や、一般的なビジネス問題を解決するために、ナイーブベイズを含む分類の練習、基本的な決定木の作成、クラスタリングや線形最適化などを使用し、解決策の有効性を評価する技術を習得します。 ● 予測分析のさまざまな手法（回帰、分類など）を識別する。 ● RやExcelを使って様々なタイプの回帰を計算する。 ● 分類とクラスタリングのアルゴリズムを適用する ● 目標と制約条件を特定しビジネスプロセスの最適化を様々な問題に適用する ● モンテカルロシミュレーションを用いて、様々な結果の確率を分析する。 ● 予測分析アルゴリズムの性能を計算する。	最も重要な分野の一つであるデータの可視化について、あらゆる面から解説します。また、チャートやグラフなどを作成するための最も一般的なレポーティングツールにも触れます。さらに、ビジネス・インテリジェンス（BI）についても理解を深め、効果的なダッシュボードやレポートの設計原理とコミュニケーション・コンセプトを学び、得られた知見をステークホルダーに提示する方法を学びます。 ● ビジュアル化されたデータストーリーを形成する。 ● 主要なステークホルダーの視点を特定し、組織のデータニーズを把握する ● 一般的なBIフレームワークの違いを理解する ● ビジュアライゼーションツールを使って、ストーリーを組織全体で共有する

※ 受講生は10%オフ

講座名	定価(税込)	受講生価格(税込)
Finance Transformation Bundle(3講座セット)	¥268,400- ▶ ¥226,600-	¥203,940-
Manage Disruption	¥74,800-	¥67,320-
Ignite Change	¥96,800-	¥87,120-
Transform Skills	¥96,800-	¥87,120-
COSO Bundle(2講座セット)	¥79,200- ▶ ¥61,600-	¥55,440-
Internal control and COSO Essentials for Financial Managers, Accountants and Auditors	¥36,300-	¥32,670-
Enterprise Risk Management : New Approaches for Today's Complexities	¥42,900-	¥38,610-
Data Analytics Bundle (5 講座セット)	¥735,900- ▶ ¥597,300-	¥537,570-
Data Analytics Fundamental	¥75,900-	¥68,310-
Application of Data Analysis Essential	¥178,200-	¥160,380-
Data Analytics Modeling	¥158,400-	¥142,560-
Forecasting and Predictive Analytics	¥161,700-	¥145,530-
Data Visualization	¥161,700-	¥145,530-